

極秘

世界情勢ノ推移ニ伴フ時局處理要綱提案理由

昭和十五年七月

大本營陸軍部
大本營海軍部

聖戰茲ニ三年抗日蔣政權ハ窮迫其ノ極ニ達シタリト

雖モ未ダ抗戰ヲ放棄スルニ至ラス一方歐洲戰爭ニ於テ

ハ既成勢力ハ正ニ新興國家群ノ威力ニ屈シ僅ニ英國一

國ヲ殘スニ止リ情勢推移ノ急激ナルヲ豫測セシムルモ
アリ

惟フニ支那抗日政權カ未タ抗戰ヲ斷念セサル所以ノ

モノハ帝國國力ノ過低評價ト援蔣第三國依存トニ

基ヲ所大ナルモノアルヲ以テ帝國ハ之ニ對シ愈々政戰兩

略ノ壓カヲ綜合集中スルト共ニ國內體制ノ強化ト援

蔣國家群ニ對スル毅然タル態度トヲ以テ事變ノ迅速ニ
ル解決ヲ圖リ假令長期戰遂行シ已ムナキ場合ニ於テ
モ毫モ遺憾ナキヲ期セサルヘカラス

更ニ帝國カ英米依存ノ態勢ヨリ脱却シ日滿支ヲ骨
幹トシ概ネ印度以東濠洲、新西蘭以北ノ南洋方面ヲ
一環トスル自給態勢ヲ確立スルハ當面帝國ノ速急實

現ヲ要スヘキ所ニシテ而モ是カ達成ノ機會ハ今日ヲ措
キ他日ニ求ムルコト極メテ困難ナルハシ軍備充實完成
後ニ於ケル米國ノ極東政策ト國力充實ニ伴フ蘇聯邦
將來ノ動向トヲ考察スルニ特ニ然ハリトス
抑々南方問題解決ノ爲外交施策ニ依ルモノハ直ニ之
カ實施ニ移リ速ニ所期ノ目的ヲ達スルコト勿論ナリト

雖モ之ニ依リ目的ヲ達成シ得サルカ或ハ更ニ徹底的ニ
南方問題ノ解決ヲ求ムル爲ニハ武力行使ヲ豫期セ
サルヘカラス

固ヨリ武力行使ニ關シテハ之ト現ニ遂行中ナル支那
事變トノ調節關聯其他内外諸般ノ情勢ヲ審ニ
考慮スルノ要アリ

之ヲ要スルニ帝國ハ世界情勢ノ變局ニ對處シ内外
ノ情勢ヲ改善シテ速ニ支那事變ヲ解決スルト共ニ
好機ヲ捕捉シ對南方問題ヲ解決スルヲ要シ之ヲ爲
先ツ外ニ在リテハ對獨伊政治的結束ノ強化、對蘇國
交ノ飛躍的調整、内ニ在リテハ國內戰時態勢ノ強
化及戰備ノ充實等諸般ノ準備ヲ促進スルコト極メ

テ肝要ナリト思惟ス

茲ニ於テカ速ニ不動ノ國策ヲ確立シ政戰兩略渾然一

致シテ之カ達成ニ邁進スルノ要大ナルモノアリ

是本要綱ヲ提案スル所以ナリ

